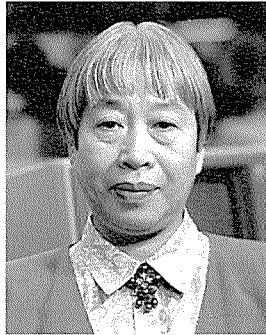


## 著作目録（小玉邦子）

著者	東北大学史料館
号	510
発行年	1993-03
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10097/00065327">http://hdl.handle.net/10097/00065327</a>

# 小玉邦子助手著作目録

平成5年3月  
東北大学記念資料室  
(著作目録第510号)



## 小 玉 邦 子 助 手 略 歴

生年月日 昭和5年1月1日生

本 籍 地 宮城県

出 生 地 宮城県

### 学 歴

昭和22年3月 宮城県立第二高等女学校卒

### 受 賞

昭和32年11月 電子情報通信学会  
第6回稲田記念学術奨励賞

昭和40年11月 財団法人電気科学技術奨励会  
第13回オール技術賞

平成4年11月 全国共同利用大型計算機センター顕彰・功績賞

### 職 歴

昭和22年3月 東北帝国大学工学部 雇

昭和25年12月 東北大学電気通信研究所 雇

昭和32年7月 全 事務員

11月 全 技術員

昭和34年9月 全 文部技官

10月 結婚，改姓（馬淵→小玉）

昭和38年10月 東北大学電気通信研究所 助手

昭和44年4月 東北大学大型計算機センター 併任

昭和51年4月 全 兼務

平成5年3月 東北大学停年退職

学会ならびに社会における活動

昭和59年7月から昭和61年7月

東北大学職員組合執行委員長

昭和60年2月から昭和61年7月

日本教職員組合大学部副執行委員長



## 著 作 目 録

発表年月	著 作・論 文 題 目	著 者	掲 載 誌 名	巻 号
Ⅰ．研究開発論文				
1954. 4	録音テープの粉末模様による音声 電流の分析	大 泉 充 郎 馬 淵 邦 子	東北大学電通談話会記録	22巻 4 号
1955. 3	音声の合成（第二報）	大 泉 充 郎 馬 淵 邦 子	東北大学電通談話会記録	23巻 4 号
1955. 5	音声の合成 第 2 報	大 泉 充 郎 馬 淵 邦 子	電気三学会連合大会講演論 文集	昭和30年
1957. 3	無声子音の合成に就いて	大 泉 充 郎 馬 淵 邦 子 八 木 昌 子	東北大学電通談話会記録	25巻 4 号
1957. 4	音声の合成 第 3 報 （無声子音の領域）	大 泉 充 郎 馬 淵 邦 子 八 木 昌 子	電気四学会連合大会講演論 文集	昭和32年
1957. 5	合成からみた無声子音の領域	大 泉 充 郎 馬 淵 邦 子 八 木 昌 子	日本音響学会講演論文集	昭和32年
1957. 9	音声の合成 第 4 報 （無声子音の領域 その 2）	大 泉 充 郎 馬 淵 邦 子 八 木 昌 子 遠 藤 恵 子	電気関係学会東北支部大会 講演論文集	昭和32年
1957.11	合成からみた音声子音の領域 （その 2）	大 泉 充 郎 馬 淵 邦 子 八 木 昌 子 遠 藤 恵 子	日本音響学会講演論文集	昭和32年
1957.12	無声子音の合成に就いて（その 2）	大 泉 充 郎 馬 淵 邦 子 八 木 昌 子 遠 藤 恵 子	東北大学電通談話会記録	26巻 2 号
1958. 2	合成からみた無声子音の領域につ いて	馬 淵 邦 子 八 木 昌 子 遠 藤 恵 子 大 泉 充 郎	日本音響学会・音声シンポ ジウム資料	A—7
1958. 3	無声子音の合成に就いて（その 3）	八 木 昌 子 馬 淵 邦 子 遠 藤 恵 子 大 泉 充 郎	東北大学電通談話会記録	26巻 4 号
1958. 3	合成からみた無声子音の領域につ いて	馬 淵 邦 子 八 木 昌 子 遠 藤 恵 子 大 泉 充 郎	東北大学電通談話会記録	14巻 2 号
1958. 5	音声の合成 第 5 報 （無声子音の領域 その 3）	馬 淵 邦 子 八 木 昌 子 遠 藤 恵 子 大 泉 充 郎	電気四学会連合大会講演論 文集	昭和33年
1958.10	無声子音の合成について（その 4）	遠 藤 恵 子 馬 淵 邦 子 八 木 昌 子 大 泉 充 郎	東北大学電通談話会記録	27巻 2 号

1958. 10	合成からみた無声子音の領域 (その 3)	馬 渕 邦 子 遠 藤 恵 子 八 木 昌 子 大 泉 充 郎	日本音響学会講演論文集	昭和33年
1960. 5	合成による母音の領域の検討	八 木 昌 子 馬 渕 邦 子 佐藤多恵子 大 泉 充 郎	日本音響学会講演論文集	昭和35年
1960. 7	母音の領域の合成による検討	馬 渕 邦 子 八 木 昌 子 大 泉 充 郎	電気四学会連合大会講演論文集	昭和35年
1960. 8	合成による母音の領域の検討	八 木 昌 子 馬 渕 邦 子 佐藤多恵子 大 泉 充 郎	東北大学電通談話会記録	29巻 1 号
1961. 3	母音分析結果の二進数表示による 合成母音の聴取率	小 玉 邦 子 八 木 昌 子 佐藤多恵子 大 泉 充 郎	東北大学電通談話会記録	30巻 1 号
1961. 3	母音の領域の合成による検討 (その II)	八 木 昌 子 小 玉 邦 子 鈴木久喜 大 泉 充 郎	東北大学電通談話会記録	30巻 1 号
1961. 3	採点法をとり入れた母音の領域の 合成による検討	小 玉 邦 子 佐藤多恵子 長 友 和 子 渡 辺 史 大 泉 充 郎	電気関係学会東北支部連合 大会講演論文集	昭和36年
1961. 4	母音領域の合成による検討 (その II)	八 木 昌 子 小 玉 邦 子 鈴木久喜 大 泉 充 郎	電気四学会連合大会講演論文集	昭和36年
1961. 4	母音分析結果の二進数表示による 合成母音の聴取率	小 玉 邦 子 八 木 昌 子 佐藤多恵子 大 泉 充 郎	電気四学会連合大会講演論文集	昭和36年
1961. 5	合成による母音の領域の検討 (その 2)	小 玉 邦 子 佐藤多恵子 大 泉 充 郎 北 原 昌 子	日本音響学会講演論文集	昭和36年
1961. 6	合成による母音の領域の検討 (その III)	小 玉 邦 子 佐藤多恵子 大 泉 充 郎	東北大学電通談話会記録	30巻 2 号
1961. 6	音声の合成	小 玉 邦 子 大 泉 充 郎	日本音響学会・音声シンポジウム資料	昭和36年
1961. 9	合成による母音の領域の検討 (その IV) —採点法をとり入れた評価—	小 玉 邦 子 佐藤多恵子 長 友 和 子 渡 辺 史 大 泉 充 郎	東北大学電通談話会記録	30巻 3 号
1961. 10	合成による母音の領域の検討 (その 3) —採点法をとり入れた評価—	小 玉 邦 子 佐藤多恵子 長 友 和 子 渡 辺 史 大 泉 充 郎	日本音響学会講演論文集	昭和36年

- |          |  |  |                            |         |
|----------|--|--|----------------------------|---------|
| 1961. 11 | 合成による母音の領域の検討<br>(そのⅢ)<br>—採点法をとり入れた評価—                | 小玉 邦子<br>佐藤多恵子<br>長友 和子<br>渡辺 史<br>大泉 充郎 | 電気通信学会全国大会講演<br>論文集        | 昭和36年   |
| 1962. 4  | 合成による母音の領域の検討<br>(そのⅣ)<br>—pitch と母音貢献度の関係につ<br>いて—    | 小玉 邦子<br>佐藤多恵子<br>渡辺 史<br>長友 和子<br>大泉 充郎 | 電気四学会連合大会講演論<br>文集         | 昭和37年   |
| 1962. 5  | 合成による母音の領域の検討<br>(その4)<br>—ピッチのゆらぎの影響につい<br>て—         | 小玉 邦子<br>佐藤多恵子<br>渡辺 史<br>長友 和子<br>大泉 充郎 | 日本音響学会講演論文集                | 昭和37年   |
| 1962. 10 | 合成による母音の領域の検討<br>(その5)<br>—ピッチの立ち上がりの影響につ<br>いて—       | 小玉 邦子<br>佐藤多恵子<br>長友 和子<br>渡辺 史<br>大泉 充郎 | 日本音響学会講演論文集                | 昭和37年   |
| 1962. 10 | 合成音声の品質に及ぼす pitch 変<br>動の影響について                        | 佐藤多恵子<br>小玉 邦子<br>渡辺 史<br>長友 和子<br>大泉 充郎 | 電気関係学会東北支部連合<br>大会講演論文集    | 昭和37年   |
| 1962. 11 | 合成による母音の領域の検討<br>(そのⅤ)<br>—pitch の時間的変化の影響—            | 小玉 邦子<br>佐藤多恵子<br>長友 和子<br>渡辺 史<br>大泉 充郎 | 電気通信学会全国大会講演<br>論文集        | 昭和37年   |
| 1963. 4  | 合成による母音の領域の検討<br>(そのⅥ)<br>—品質に及ぼす pitch 変動の影響<br>について— | 小玉 邦子<br>佐藤多恵子<br>渡辺 史<br>長友 和子<br>大泉 充郎 | 電気四学会連合大会講演論<br>文集         | 昭和38年   |
| 1963. 5  | 合成母音の品質に及ぼすピッチ変<br>動の影響の研究                             | 佐藤多恵子<br>小玉 邦子<br>渡辺 史<br>長友 和子<br>大泉 充郎 | 日本音響学会講演論文集                | 昭和38年   |
| 1963. 6  | 合成母音の品質に及ぼすピッチ変<br>動の影響の研究                             | 小玉 邦子<br>佐藤多恵子<br>渡辺 史<br>長友 和子<br>大泉 充郎 | 電気通信学会・インホーム<br>ション理論研究会資料 | 昭和31年   |
| 1963. 6  | 合成母音の品質に及ぼすピッチ変<br>動の影響の研究                             | 佐藤多恵子<br>小玉 邦子<br>渡辺 史<br>長友 和子<br>大泉 充郎 | 東北大学電通談話会記録                | 32巻 2 号 |
| 1963. 9  | 日本語百音節の Segmentation                                   | 小玉 邦子<br>渡辺 史<br>佐藤多恵子<br>大泉 充郎          | 東北大学電通談話会記録                | 32巻 3 号 |



- |          |  |  |   |               |
|----------|--|--|---|---------------|
| 1963. 10 | 単音節合成のための Segmentation   | 小 玉 邦 子<br>渡 辺 史<br>佐藤多恵子<br>大 泉 充 郎                       | 日本音響学会講演論文集   | 昭和38年         |
| 1963. 11 | 単音節合成のための Segmentation   | 小 玉 邦 子<br>渡 辺 史<br>佐藤多恵子<br>大 泉 充 郎                       | 電気通信学会全国大会講演論文集   | 昭和38年         |
| 1964. 3  | Influence of Pitch Fluctuation on the Quality of Synthesized Japanese Vowels | K.Kodama<br>T.Sato<br>F.Watanabe<br>K.Nagatomo<br>J.Oizumi | The reports of the Research Institute of Electrical Communication Tohoku University | Vol. 16・No. 1 |
| 1964. 4  | 単音節合成のための Segmentation (その2) Micro segmentation と Supra segmentation         | 小 玉 邦 子<br>渡 辺 史<br>大 泉 充 郎                                | 電気四学会連合大会講演論文   | 昭和39年         |
| 1964. 5  | Micro segmentation と Supra Segmentation — 単音節合成のための Segmentation その2 —       | 小 玉 邦 子<br>渡 辺 史<br>大 泉 充 郎                                | 日本音響学会講演論文集   | 昭和39年         |
| 1964. 6  | 日本語百音節の Segmentation (その2)   | 小 玉 邦 子<br>大 泉 充 郎   | 東北大学電通談話会記録   | 33巻 2 号       |
| 1964. 10 | 撥音, 促音, 長音の Segmentation   | 小 玉 邦 子<br>渡 辺 史<br>大 泉 充 郎                                | 日本音響学会講演論文集   | 昭和39年         |
| 1965. 2  | Influence of Pitch Fluctuation on the Quality of Synthesized Japanese Vowels | K.Kodama<br>T.Sato<br>F.Watanabe<br>K.Nagatomo<br>J.Oizumi | 日本音声学会・音声の研究  | 第11集          |
| 1965. 4  | 音声 Segment の時間的配列に関する一考察   | 小 玉 邦 子<br>渡 辺 史<br>大 泉 充 郎                                | 電気四学会連合大会講演論文   | 昭和40年         |
| 1965. 5  | 音声セグメントの時間的要素における個人差について   | 小 玉 邦 子<br>渡 辺 史<br>大 泉 充 郎                                | 日本音響学会講演論文集   | 昭和40年         |
| 1965. 10 | 会話音声の構成単位「アクセント節」について  | 小 玉 邦 子<br>大 泉 充 郎   | 電気関係学会東北支部連合大会講演論文集   | 昭和40年         |
| 1965. 10 | 会話音声の構成単位「アクセント節」について  | 小 玉 邦 子<br>大 泉 充 郎   | 日本音響学会講演論文集   | 昭和40年         |
| 1977. 6  | ACOS システム昭和51年度の利用状況について   | 小 玉 邦 子  | SENAC   | Vol.10・No.3   |
| 1978. 11 | 情報検索システム IRS- 6 について—データ蓄積を中心として—  | 小 玉 邦 子  | SENAC   | Vol.11・No.1   |
| 1980. 3  | 音声情報データベース化の試み — INQ システムの利用 —   | 小 玉 邦 子<br>高 橋 理   | 全 NEAC ユーザー会・SP 研究会シンポジウム論文集  | 第 4 回         |
| 1980. 11 | INQ による音声情報データベース試作  | 小 玉 邦 子<br>高 橋 理   | 情報処理学会・データベース管理システム研究会資料  | 22 - 1        |
| 1981. 4  | 日本語ワードプロセッサ NWP の紹介  | 小 玉 邦 子  | SENAC   | Vol.14・No.2   |

1981.12	東北大学に於ける日本語情報処理システム JIPS の実用化	小玉 邦子 高橋 理	全国共同利用大型計算機センター研究開発論文集	No.3
1982. 4	日本語情報処理システム JIPS について	小玉 邦子 高橋 理 秋山 清 熊谷 紀子 高橋 壮幸	SENAC	Vol.15 - No.2
1982. 4	FORTTRAN で漢字を扱う	高橋 理 小玉 邦子	SENAC	Vol.15 - No.2
1982. 8	共同利用大型計算機システムに於ける日本語処理とそのインプリメンテーション	小玉 邦子 高橋 理 秋山 清 熊谷 紀子 高橋 壮幸	電気関係学会東北支部連合大会講演論文集	昭和57年
1983. 1	日本語ドキュメントシステム DOCS の紹介	小玉 邦子	SENAC	Vol.16 - No.1
1983. 3	東北大学大型計算機センターにおける日本語情報処理 — 導入経過と応用例 —	小玉 邦子 高橋 理	全 NEAC ユーザー会シンポジウム論文集	第 6 回
1983. 7	JPR によるポスターの作成 — 上付・下付・ギリシャ文字を含む英文清書 —	青木 芳雄 小玉 邦子	SENAC	Vol.16 - No.3
1983. 7	続・JPR によるポスターの作成 — 漢字の拡大印刷・一つの試み —	小玉 邦子 高橋 理	SENAC	Vol.16 - No.3
1984. 9	日本語音声入力端末の試作とその機能評価	小玉 邦子 高橋 理	情報処理学会全国大会講演論文集	昭和59年
1984.11	音声入力インテリジェントターミナルの開発	小玉 邦子 高橋 理	全国共同利用大型計算機センター研究開発論文集	No.6
1986.11	東北大学におけるマルチメディア処理について	小玉 邦子 根元 義章 一関 京子 伊藤 英一 熊谷 紀子 高橋 哲夫	全国共同利用大型計算機センター研究開発論文集	No.8
1987.10	日本語文書の編集出力	中島 聖勝 西 和彦 八木 直人 小玉 邦子	SENAC	Vol.20 - No.4
1988. 1	マルチメディア処理 — システムの概要と基本的な使い方 —	小玉 邦子	SENAC	Vol.21 - No.1
1989. 4	技術文書整形出力システム — ACOS-6 / TeX について	小玉 邦子 根元 義章	SENAC	Vol.22 - No.2
1990. 1	ACOS がしゃべった！ — 電子音声発生装置の使用感 —	布川 博士 小玉 邦子	SENAC	Vol.23 - No.1
1991. 4	印刷文字統取システムについて	小玉 邦子 高橋 洋一 加藤 昇 高橋 秀知	SENAC	Vol.21 - No.2
1991.10	印刷文字統取システムの構築と認識結果の検証	小玉 邦子 孫 寧 根元 義章	全国共同利用大型計算機センター研究開発論文集	No.13

- |          |   |   |   |             |
|----------|---|---|---|-------------|
| 1992. 10 | A Study of Two Years Data Analysis of the NOAA AVHRR Images | J.KUDOH<br>N.SUN<br>H.KAWAMURA<br>K.KODAMA<br>M.ABE<br>Y.NEMOTO<br>S.NOBUUCHI | International Symposium on Benefits from Space Activities |             |
| 1992. 10 | 橋梁技術史資料を例としたパソコンの日独文書ファイルの活用                                | 宮 本 裕<br>岩 崎 正 二<br>出 戸 秀 明<br>小 玉 邦 子<br>三 浦 登<br>安 彦 敏 郎                    | 土木学会・土木情報システムシンポジウム講演論文集                                  | 第17回        |
| 1993. 1  | プログラム相談の昨日、今日、明日  | 小 玉 邦 子   | SENAC   | Vol.26・No.1 |

## II. 共 著 作

- |         |   |     |                               |             |
|---------|---|-----|-------------------------------|-------------|
| 1971. 8 | 新しい指導制度の提案<br>— 東北大学大型計算機センター<br>共同利用におけるプログラミング<br>指導体制の検討 — | * 1 | SENAC                         | Vol.4・No.8  |
| 1979. 6 | 全国共同利用大型計算機センター<br>用語   | * 2 | 全国共同利用大型計算機センター運用会議・統計項目研究会資料 | 第 1 版       |
| 1988. 4 | これを読めば使える<br>— DAISY 入門書 —                                    | * 3 | SENAC                         | Vol.21・No.2 |
| 1988.10 | これを読めば使える<br>— DAISY 入門書 — 少しわかった人編                           |     | SENAC                         | Vol.21・No.4 |

\* 注)

\* 1 : 相談員制度検討会 (小玉・三浦・今野・氏家・武井・山田)

\* 2 : 統計項目研究会 (高橋・江丸・武良・小玉・松沢・渡辺・濱賀・布施・飯田・岡部・秦野・金沢・多喜・二村・末永)

\* 3 : マニュアル研究会 (栗山・佐藤・曾根・中塚・八木・山本・宇田川・石橋・武田・根元・鈴木・塚本・小玉・一関)

## III. その他の論文 (所内研究会, 科研費研究報告等)

- |         |               |   |                           |      |
|---------|---------------|---|---------------------------|------|
| 1957. 9 | 無声子音の領域に就いて   | 大 泉 充 郎<br>馬 潤 邦 子                                | 東北大学電気通信研究所サイバネティックス研究会資料 | 31・3 |
| 1960. 4 | 合成による母音の領域の検討 | 八 木 昌 子<br>馬 潤 邦 子<br>佐藤多恵子<br>大 泉 充 郎            | 東北大学電気通信研究所音響工学研究会資料      |      |
| 1961. 3 | 合成による母音の領域の検討 | 八 木 昌 子<br>小 玉 邦 子<br>鈴 木 久 喜<br>大 泉 充 郎<br>佐藤多恵子 | 東北大学電気通信研究所サイバネティックス研究会資料 | 73・2 |

1979. 10	INQ によるケミカルデータベースの試作（第1報）— PDB 形式ファイルの移植—	小玉 邦 子 古 西 仁 志 高 橋 理	トレースキャラクター ション研究会資料	
1980. 3	情報処理方法，データベースおよびその管理流通方法	高 橋 理 小玉 邦 子 古 西 仁 志	文部省科学研究費特定研究 （1）トレースキャラクター リゼーション研究報告書	第 I 版
1980. 7	INQ によるケミカルデータベース作成用 JCL の簡略化	小玉 邦 子 高 橋 理	トレースキャラクターゼー ション研究会資料	
1982. 3	日本語情報処理技術を応用した化学データ入出力方式の研究	高 橋 理 小玉 邦 子	文部省科学研究費特定研究 （1）トレースキャラクター リゼーション研究報告書	第 III 版
1982. 7	情報処理方法，データベースおよびその管理流通方法に関する研究	高 橋 理 小玉 邦 子 古 西 仁 志	文部省科学研究費特定研究 （1）トレースキャラクター リゼーション研究報告書	最終版
1984. 9	東北大学大型計算機センターにおける日本語処理の現状	小玉 邦 子	東北大学大型計算機セン ター・プログラム相談員研 修会資料	昭和59年
1988. 11	ACOS の TeX について	小玉 邦 子	東北大学大型計算機セン ター・プログラム相談員研 修会資料	昭和63年
1990. 5	印刷漢字 OCR の試用報告	小玉 邦 子	東北大学大型計算機セン ター・OCR の現状と今後 を探索する研究会資料	平成 2 年
1991. 3	印刷文字認識システムについて	小玉 邦 子	東北大学大型計算機セン ター・プログラム相談員研 修会資料	平成 3 年
1991. 3	日本語印刷文字の読取実験と誤り修復に関する一考察	小玉 邦 子	東北大学大型計算機セン ター・プログラム相談員研 修会資料	平成 3 年

